



日々新たに

自律・尊重・創造

尼崎市立日新中学校 校長 神保 玲子



夏季休業が終わり、活気のある学校が戻ってきました。

久しぶりの学校生活。生活リズムや心の調子がととのわないこともあると思います。何かお子様の様子で変わったこと等ございましたら遠慮なく、学校にご連絡ください。

9月とはいえ、まだまだ気温の高い日が続きそうです。登下校時の帽子の着用、多めのお茶等水分の持参をはじめとした熱中症対策をお願いします。

防災の日に寄せて ～いざという時に備える学校・家庭・地域～

9月1日は「防災の日」です。この日は、1923年(大正12年)に発生した関東大震災に由来し、災害への心構えを深めるための日とされています。近年、日本各地で地震、豪雨、台風などの自然災害が頻発しており、いつ、どこで災害が起こってもおかしくない状況です。夏季休業中にも各地で豪雨の被害、尼崎市でも他の地域の地震の影響で沿岸部に津波避難警報が出ました。南海トラフ地震の危険についても常に話題になっています。

学校では、日頃から避難訓練や安全教育を行い、いざという時に生徒たちが自分の命を守れるように指導しています。しかし、災害時に大切なのは「自助」「共助」「公助」の三つの力です。その中でも、まずは自分自身で身を守る「自助」の力を育むことが不可欠です。

この防災の日を機に、ご家庭や地域でも、改めて防災について話し合い、備えを見直してみたいかがでしょうか。

保護者の皆様へ

- 家族の安否確認方法を話し合う
 - 災害時伝言ダイヤル(171)や、携帯電話の災害用伝言板の使い方を家族で確認しておきましょう。
 - 離れた場所にいる家族との連絡方法を事前に決めておくことが重要です。
- 非常持ち出し袋を準備・点検する
 - 食料や飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ、救急用品など、必要なものが揃っているか確認し、定期的に消費期限をチェックしましょう。
 - お子さんと一緒に中身を確認し、**防災への意識**を高める良い機会です。



- 地域の避難場所を確認する
 - ご自宅から最寄りの避難所、避難経路を家族で実際に歩いて確認しておきましょう。
 - ハザードマップも参考に、地域の危険な場所を把握しておくことが大切です。

生徒の皆さんへ

- 自分でできることを考えよう
 - 災害が起こった時に、まずどう行動すれば良いか知っていますか？学校で習った避難の基本(「おはしも」:おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない)を忘れないようにしましょう。
 - 家族の一員として、非常食の準備や片付けを手伝ったり、地域の防災訓練に参加したりするだけでも、大きな力になります。
- 自分の命を守る意識を持つ
 - 地震が来たら、まず机の下に身を隠すなど、瞬時に安全を確保する行動が取れるように日頃から意識しておきましょう。
 - 通学路の危険な場所はどこか、もしもの時にどこへ逃げたら良いか、家族と一緒に考えてみましょう。

地域の皆様へ

- 地域のつながりを深める
 - 災害時には、地域の方々が協力し合う「共助」が大きな力となります。
 - 日頃から近隣の方々と挨拶を交わし、顔の見える関係を築くことが、いざという時の助け合いにつながります。
 - 1月に地域の方々にもお声がけをしての防災訓練を予定しております。12月の学校便りでお知らせいたします。

生徒用タブレットが新しくなります。

生徒用タブレットが更新され、学校に新しい端末が届きました。現在、手元にあるタブレット本体、充電器と引き換えに新しいタブレットをお渡しします。あくまでも貸与品ですので大切に扱うようにしてください。合わせて **9月3日までに『学習者用端末に関する同意書』**の提出をお願いいたします。



9月の主な行事予定

- | | | | |
|--------|-------------------|--------------|------------|
| 2日(火) | 生徒会専門委員会 | 3日(水) | まで5時間授業です。 |
| 8日(月) | 生徒朝礼 | | |
| 21日(日) | 吹奏楽部定期演奏会(中央中と合同) | アルカニックホールオクト | |
| 22日(月) | 生徒会専門委員会 | | |
| 26日(金) | 1年生:わくわくオーケストラ教室 | 2年生:トキメキ仕事体験 | |